

墨田区のお知らせ2016.1.21 NO.1807 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

すみだと全国の旬間歳時記

●1月29日：伊豆高原荘が開館した日
昭和54年のこの日、区の保養施設として伊豆高原荘(静岡県伊東市八幡野1033-88)が開館した。長い間、区民の方々に親しまれてきたが、建物の老朽化などにより、3月末をもって、その歴史に幕を閉じることとなった。

◆2面以降の主な内容

- 2面…平成28年4月の区立幼稚園入園児の追加募集
- 3・4面…講座・教室・催し・募集

<http://www.city.sumida.lg.jp/>

女性が輝く すみだの未来へ
Lady...Go!

区では、職場・家庭・地域など、あらゆる分野で女性が活躍できるよう、様々な取組を進めています。今号1面では、これらの取組の一部をご紹介します。

【問合せ】すみだ女性センター 公5608-1771

◆再就職を希望する女性・働く女性を応援します

仕事を続けたくても出産・育児のために離職したり、その後再就職した場合でも、希望する働き方ができなったりする女性が多くいます。こうした中、女性の活躍を推進し、豊かで活力ある社会の実現をめざして、昨年9月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が施行されました。



区では例年、再就職を希望する女性を対象に「再就職支援セミナー」を開催しており、今年度からは企業説明会など、参加者と企業を直接結びつけ、就職に繋げるための取組も始めています。また、女性がいきいきと仕事を続けていくため、悩みの解決方法や必要なスキルを学ぶ「働く女性応援セミナー」を開催しています。

さらに、区内企業向けには、社員が仕事と生活を両立し、仕事にやりがいを感じながら働くことができる環境づくりを目的とした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」なども開催しています。

◆防災に男女共同参画の視点を取り入れます

東日本大震災の発生時、特に避難所において、女性と男性の役割の固定化や、授乳・着替えの場所がないことなど、男女共同参画の視点が欠けていたことで、様々な支障があったと指摘されています。



そこで区では、区民の皆さん等で構成する「女性の防災対策懇談会」で検討を重ね、女性の防災リーダー育成のために「女性の防災行動力向上講座」を開催したり、「住民防災組織育成研修会」のテーマに「男女共同参画の視点による防災」を取り上げたりするなど、地域の防災活動で女性が活躍できるよう取り組んでいます。

今年度は、「すみだ女性センター運営委員会」の区民委員の皆さんによる企画で、街なかの防災施設を見学する講座を実施しました。

すみだ女性センターでは、男女共同参画の視点を取り入れた防災に関するパネルを展示しています。



すみだ女性センター25周年記念シンポジウム

すみだ女性センター(押上2-12-7-111)では、ロサンゼルスオリンピックの女子マラソンに出場し、現役引退後も多方面で活躍する増田明美さんをお招きし、開館25周年を記念するシンポジウムを開催します。

女性と男性が共に活躍する「すみだの未来」について、一緒に考えてみませんか。

【とき】3月3日(木)午後7時~8時半【対象】区内在住在勤在学の方【定員】先着100人【費用】無料【申込み】1月21日午前9時から電話で、すみだ女性センター 公5608-1771へ
*事前申込みによる就学前の子ども一時保育あり(定員制)

第1部：講演会「輝きながら走り続ける秘訣^{ひけつ}」

【講師】増田明美さん

(スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授)

第2部：パネルディスカッション

【テーマ】女性も男性もますます輝くまち すみだを目指して

【パネリスト】増田明美さん

すみだ女性センター運営委員

【コーディネーター】西澤直子さん

(慶応義塾福澤研究センター教授)



増田明美さん